

## 新型コロナワクチン接種をご検討ください

### 《新型コロナワクチン接種対象者》

	追加接種（3回目）	追加接種（4回目）
60歳以上	○	○
18歳～59歳	○	-
基礎疾患を有する方等 医療・介護従事者等	○	※要申請
12歳～17歳	○ファイザーのみ	-
5歳～11歳	-	-

### 《3回目または4回目の接種券配達・予約開始日》

接種券は予約の混雑を緩和するため、接種時期に応じ分割して送付します。

前回接種日	配達予定日	予約開始日
3月26日～31日	8月31日、9月1日	9月6日
4月1日～5日	9月5日、6日	9月9日
4月6日～10日	9月12日、13日	9月16日
4月11日～15日	9月15日、16日	9月21日

新型コロナの感染拡大が続いています。基本的な感染防止対策の徹底に加え、3回目接種がお済みでない方は、発症や重症化を防ぐため、あらためて接種の検討をお願いします。また、4回目接種の対象となる方は、重症化を防ぐため、予約開始日になりましたら、早めの予約をお願いします。

※国からのファイザー社ワクチンの追加供給はありませんので予約枠は少なくなっています。モデルナ社ワクチンの予約は取りやすい状況になっています。

### 「オミクロン株対応ワクチン」について

同ワクチンについて報道されていますが、国は8月22日時点で、接種対象者、接種間隔、輸入開始時期等の詳細については決定していません。接種開始時期についても決まっていますので、決まり次第、広報等でお知らせします。

問合せ 健康管理課（2階） ☎(20)1574 FAX(20)1600

# 市長が行く

## コロナ第7波 後手に回った対策

No.141

茂原市長 田中豊彦



全国の1日のコロナ新規感染者数は、7月末には23万人に達し、あつという間に今春の第6波のピーク時の2倍を超えました。それでも政府の打った手は、外出自粛要請はせず、また野外出行等の催し物に關しての制限を緩めたりもして、基本的な対策の徹底の呼び掛けにとどまっています。従って、急速な感染拡大が起こり、医療従事者やインフラ関連従事者への感染へとつながり、社会活動の停滞をも引き起こしています。この長生地域でも、公立長生病院に千葉市、東金市、大網白里市、勝浦市などからも発熱外来の患者さんが押し寄せ、対応に限せざるを得ない状況が続いています。また、消防職員の庁舎で感染が拡大し、状況を見て体制の組み直しをしながらの活動を余儀なくされています。

本来であれば、第6波までのような対策、危険度が2番目に高い「2類相当」の措置

が取られなければならない感染症なのに、今回の政府が取った措置は、日々の重症者数が第6波よりかなり少ないことから、過去に取ってきた緊急事態宣言やまん延防止等重点措置とは異なり、都道府県任せの「B.A. 5対策強化宣言」なるものを作り、政府とは直接関わりを持たないようにしたところに大きなミスがあつたように思います。このことにより、経済活動との両立を図りながらコロナとの共存を模索していく方向に国全体で動き始めたのですが、経済活動をこれ以上止めたくないという意図と裏腹に、結果的に、末端の行政組織である市町村が振り回され、医療ひっ迫が起こり、地域の経済にも影響が出てきています。

本来敵と戦うには、敵についてよく知らなければならぬのです。今回のコロナという敵は、いまだにその本性がよくつかめていません。か

ら心配なのか、それとも重症化するリスクを常に恐れなくてはいけないのか、後遺症は重いのか、どのくらいの人か、それによって苦しんでいるのか、流言飛語でなく、信用できるデータがまだないといふことも正しい対策を打つことのできない一因でしょう。このネット社会において、さまざまな情報が飛び交う中、何を信じてよいのか分からぬのが現状です。悲しいことに政府が言うことにも、全幅の信頼を置くことができません。何か隠しているのではないかと疑う気持ちがあるとしても出てきてしまうのはなぜでしょうか。

一方で、安心できる国産のワクチンや、治療薬の開発を心待ちにしている人は多いことと思います。このコロナの終息のためには、もうそれしかないのでは私は思っています。

お知らせ

市では、広報紙の送付を希望される方に無料で郵送しています。メール申込み 秘書広報課（3階） ☎(20)1512 FAX(20)1601

メールフォーム

